



新会長あいさつ 加藤末男

一九九二年飛躍の秋、同窓生の皆様方にはご健勝かつ多方面でご活躍のことと拝察致します。

このたび、「名古屋学院大学同窓会会報」第三号を発刊するまでになりましたが、日頃同窓会運営に格別のご理解を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、前会長の病氣辞任の為、後任に私が選出され、会の運営を担当することになりました。微力ではありますが、役員並びに会員の皆様の積極的な協力と、暖かいご支援を頂きこの大任を勤めてまいりたいと存じます。よろしくお願い申し上げます。

また、懸案となっておりました、大学同窓会の分離独立が一九九一年十一月十六日付にて承認されました。

今後は敬愛同窓会ともども友好関係を保持しつつ、それぞれの同窓会活動を行っていくことになりました。

大学同窓会の独立に対して、ご尽力いただいた役員の方々、大学関係者の皆さまに心よりお礼申し上げます。

〈同窓会の運営について〉

大学同窓会も、発足以来二十五年が経過して、来年には外国語学部の新卒生を送り出すこととなり、会員数は二万人を越える大きな所帯となります。拡大する組織と運営の充実を図るために、組織、事業、会報の運営について見直しを行い、将来に備えていく必要があります。勿論、同窓会の歴史と伝統を考慮の上、担当役員をヘッドとした各専門委員会を中心に、長期的展開を計りたいと考えております。皆様の一層のご支援を心からお願ひ申し上げます。

第三回ホームカミングデー 盛況に終了



第三回ホームカミングデーが、一九九一年十一月三日(日)に行われました。今年度は、大学同窓会が敬愛同窓会より分離独立した最初の年でもあり、各地から集まったOBと家族、教職員ら約三〇〇名の熱気で、会場となった思星館(第二食堂)は、大学祭以上の盛り上がりを見せました。

会長、理事長、学長、法人事務局長らの挨拶につづいて、地元のロックバンドとジャズバンドの演奏が、これまでとはひと味ちがったホームカミングデーを演出してくれました。

特に入試課、就職課には、入試相談・就職情報コーナーを設けていただき、OBと大学との係わりを一層深めました。

第四回ホームカミングデーご案内 (大学祭も開催)

とき 十一月三日(祝日)十二時～十四時

ところ 名学大思星館(第二食堂)

プログラム

コンサート (名古屋フィルハーモニー・オーケストラ メンバー)

抽選会

名古屋学院大学同窓会総会

とき 十一月三日(祝日)十一時～十二時まで

ところ 名学大 第三会議室(希望館)

豪華な景品のあたる抽選会に二喜一憂し、料理に舌つづみを打ち、先生方のスピーチに耳をかたむけ、同窓生たちと懇談し、なごやかな雰囲気の中、秋晴れの一日を過ごしました。

